

東京ゼロエミポイント 都が実施する「家庭のゼロエミッション行動推進事業」により、設置済みのエアコン・冷蔵庫・給湯器・照明器具を、省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫・給湯器・LED照明器具に買い替えた都民に対して付与されるポイント。令和6年10月1日より、対象の家電を登録販売店で購入の際、その場でポイント相当分が値引きされる。さらに長期使用家電買い替え時にポイントの上乗せ、及び省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫の新規購入も対象となり、事業が拡充された。

市北部中地域のまちづくり 地域の拠点周辺の将来像は



高島 奈美 (たちかわ自民党・安進会)

問 持続可能な立川市を形成するためには、拠点地域を立川駅に一極集中させるのではなく別の場所にもつくる必要があります。都の都市計画マスタープランで、玉川上水駅が地域の拠点として位置づけられたことに対し、市はどのような見解を持っていますか。また、生産年齢人口の減少に向け、若い世代の流出を防ぎ、立川市へ移り住んでもらうには、魅力的なまちづくりをしていくことが必要ですが、市は玉川上水駅南口周辺の将来像をどう考えていますか。

答 玉川上水駅は、まちづくりの重要性が今後さらに高まっていく地域であると認識しています。また、現行の市の都市計画マスタープランにおいて、玉川上水駅を中心としたエリアでは、道路環境の整備等、基盤整備を推進し、地域の特性に合わせ日常生活を支える機能等の集積を進めるというまちづくりの目標を設定しています。現在、策定作業を進めている次期都市計画マスタープランの地域別構想において、改めて検討していきたいと考えています。

一般質問項目 ①立川市北部中地域の街づくり ②こぶし会館について ③立川農業の支援について

GLP昭島プロジェクト データセンターが及ぼす影響は



若木 早苗 (日本共産党)

問 GLP昭島プロジェクトは、大型車両等が一日往復で1万1,600台発生するなど、環境や交通等への影響が懸念されます。建設予定のデータセンターのCO₂排出量は177万5,000トンで、立川市の目標値の5倍以上、国内データセンター全ての合計と同程度の規模で、日本ではこれまでにない桁違いのものです。局所的に大規模な排熱が発生するため、市民や環境に及ぼす影響を明らかにする必要がありますと考えますが、市の見解をお示しください。

答 データセンター稼働によるCO₂排出量の予測として、年間で177万5,000トンという数値が示されていることは認識しています。各自治体において、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、CO₂排出量の削減の取り組みを進めていますが、この取組は市域内において市民や事業者と連携しながら進めていくことが原則です。GLP昭島プロジェクトは計画地が昭島市のため、昭島市と事業者の間で調整をしていくものと考えています。

一般質問項目 ①GLP昭島プロジェクトによる環境や交通等への影響と対策 ②ひきこもりの状態や複雑な困難を抱える方への支援 ③地域公共交通や移動手段の確保 ④学校の教室等のスペース

商店リニューアル助成制度 経済効果の検証から始めては



中町 聡 (日本共産党)

問 商店リニューアル助成制度は、商店の改装や備品の購入にかかる経費に対して一定額を助成するとともに、市内業者の施工または市内業者からの購入を要件とすることで、市内業者を活性化させる制度です。全国60以上の自治体で取り組まれており、経済効果も出ています。本市も、経済効果の検証からでも始めるべきと考えますが、見解を伺います。商売はモチベーションが大切です。頑張っている店主が希望を持てる制度づくりを進めていただきたい。

答 商店支援や商店街支援については、現在策定中の産業振興計画の中で、現状と今後の動向を踏まえて検討していきたいと考えています。ご提案の取り組みのように、一つの事業で二重、三重の効果を生み、市内で経済の循環が起こるようなしくみはぜひとも作っていきたく思っています。商店街の個性や地域の雰囲気づくりにつながらなければ一過性の支援に終わるので、総合的に勘案しながら、計画を策定する中で十分に検討したいと考えています。

一般質問項目 ①希望が持てる商業振興策について ②市民が健康で長生きできるための施策について

砂川学習館の建替工事の遅延 原因はどこにあるのか



桑川 敏男 (自由民主党)

問 砂川学習館の建て替えが、コンクリートの強度不足により遅延しています。今回の強度不足の原因や責任の所在は、どこにあると考えていますか。入札制度にあるのか、請負業者にあるのか、コンクリート業者つまり材料にあるのか、それ以外にも、市の技術系の職員が足りないなどの問題もあると考えられますが、見解を伺います。また、このような場合に、入札等監視委員会も含めて、庁内でどのような議論が展開されていますか。

答 今回のコンクリートの強度不足は、生コンプラント事業者によるコンクリートの配合の何らかの不備があったことが原因であると報告を受けています。責任は、市と契約している施工業者に求めたいと考えています。強度試験に使用する供試体の試料採取の際には、市監督員、工事施工者並びに工事監理者が立会い確認をしており、現場管理に問題はないと認識しています。入札等監視委員会からは、入札は公正に行われているとの意見を伺っております。

一般質問項目 ①砂川学習館(元砂川町役場)コンクリート強度不足による建替遅延について

包括的性教育の推進 市として積極的な取り組みを



さとう ゆき (日本維新の会)

問 他国では包括的性教育が広がっていますが、本市ではどのように性教育に取り組んでいますか。学校の性教育においては、都の「性教育の手引き」の中で教科ごとに指導する機会がまとめられています。先生が子どもにとって自分の権利や体の話に向き合ってくれる信頼できる大人になることが包括的性教育の第一歩であり、市としても真剣に向き合ってくださいよう願います。また、家庭での性教育について保護者に対してどのような啓発をしていますか。

答 各学校では体育科・保健体育科を中心に、各教科等を関連づけて教育活動全体を通して性教育に取り組んでいます。人権の意識づくりとして男女平等参画推進計画に明記し、人権意識の浸透と学習の促進に取り組み、包括的性教育に関する企画講座や中学3年生対象の人権教育・性教育の出前講座を行っています。また、令和3年度の情報紙アイムでは、正しい性の知識を子どもたちに伝えることの重要性を特集し、市内全戸に配布しています。

一般質問項目 ①包括的性教育について ②客観的に立川市を見つめ直して

気候変動への対策 脱炭素や暑さ対策の取り組みは



上條 彰一 (日本共産党)

問 今夏は記録的な猛暑でした。私たちは市のCO₂削減目標の引き上げを要望してきましたが、2013年度比60%、32万トンへの引き上げが提案されたことを評価します。この目標達成に向けた取り組みをどのように進めていきますか。また、私たちはエアコン設置等の緊急対策の申し入れを行いました。それに対する検討や取り組みの状況について伺います。エアコンの設置費用の助成を行う自治体もありますが、本市でも必要ではないでしょうか。

答 立川市地域脱炭素ロードマップを実現するための施策について、第3次環境基本計画に掲載するアクションプランの中で検討したいと考えています。申し入れに対する取り組みとして、「からだどころの相談」を開設し、健康問題の相談に対応しています。また、ひと涼みスポットのマップや、東京ゼロエミポイントの制度紹介を市ホームページに掲載し、周知しています。エアコン設置費用等の助成は、他団体の動向等を注視していきたいと考えています。

一般質問項目 ①気候危機を打開する取り組みの加速・強化について ②異常な物価高騰から暮らしを守る施策について ③有機フッ素化合物(PFAS)汚染から命と健康を守る対策について